

# 11月の防犯対策



平成29年11月1日

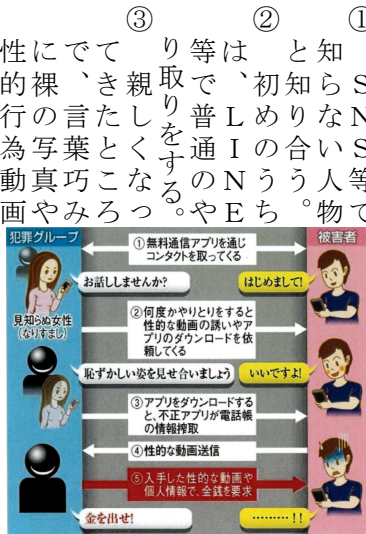
(公社)滋賀県防犯協会

## 「セクストーション」は何？

最近、全国で、「セクストーション」と呼ばれる手口の犯罪が増えています。「セクストーション」とは、「セックス（性的）」と「エクストーション（脅迫・ゆすり）」を合わせた造語で、「性的脅迫」のことをいいます。

具体的には、インターネット上で出会った異性に、「恥ずかしい姿の見せ合いをしましょう」などと持ちかけ、画像や動画を送信させてから、「裸の画像をお前の知り合いに送るぞ」などと脅迫し、電子マネーなどを脅し取る手口で、特に、中高生等の若い世代の被害が目立っています。

## セクストーションの代表的な手口



イラストは産経新聞から引用

- ① SNS等で知らない人物と知り合う。
- ② 初めのうち、LINE等で普通のやり取りをする。
- ③ 親しくなってきたところ、言葉巧みに裸の写真や性的行為動画の交換をしようと持ちかけてくる。
- ④ 「今やり取りしているSNSアプリの調子が悪い」「このアプリをインストールしたほうがいい」等と、特定のアプリをインストールするように要求してくる。
- ⑤ 指定されたアプリをインストールすることで、知らないうちにスマホの電話帳データ等を抜き取られる。
- ⑥ 相手から、「電話帳のデータは、抜き取った。お前の恥ずかしい画像を知り合いに送信されたくないから、電子マネー等を支払え」等と脅される。(拒否すると、画像を送信(公開)される。)

## 「LINE」に注意！

★ 知らない相手とのネット上でのやり取りに注意する。  
ネット上の相手は、何者かわかりません。相手が公開している写真やプロフィールは、本物とは限らず、これらの情報をうのみにして相手を信用するのは危険です。

★ どんな理由があっても、自分の顔や裸の画像を送信しない。  
一度ネット上に公開された画像等を、完全に削除することはほぼ不可能です。安易な考えで個人を特定できる画像を送信することは、絶対にしないようにしましょう。

★ 知らない相手から勧められたアプリは、インストールしない。  
出所が不明なアプリにはコンピュターウイルスが仕込まれていることがあります。中には、勝手に写真を撮影したり、スマホのデータを抜き取ったりするものがあります。知らないアプリは、インストールしないようにしましょう。

## 木曜の午後4時頃、下校途中の路上が危ない！

今年八月末までに県警へ届出のあった「子ども（小学生以下）に対する声かけ」は二一四件で、前年同期より六件の減少でした。発生時の状況を分析すると、

曜日別	①木曜日（四八件） ②金・火曜日（各三七件）
時間帯	①午後四時台（六一件） ②午後三時台（四二件）
行動別	①下校途中（八七件） ②遊び等の最中（五一件）
場所別	①路上（一六八件） ②公園（二九件）
人数別	①単独行動時（一〇〇件） ②二人（二七件）
形態別	①声かけ（七二件） ②容姿撮影（六一件）

という結果でした。子どもたちの安全見守り活動に、ご協力をお願いします。

## センサーライトで犯罪防止

センサーライトは、私たちが犯罪から守ってくれる、とても役立つ防犯グッズです。地域での路上犯罪を防止するため、自治会、お隣り、ご近所が協力して、夜道を照らすセンサーライトを取り付けましょう。

従来、センサーライトの取り付けには電気の配線工事等が必要でしたが、最近では、乾電池式のほか、昼間に太陽光で発電し内蔵電池に充電するタイプのものが多くなるとともに、電球も小型のLEDのものがほとんどになってきており、柱や壁等に簡単に取り付けることができます。

犯罪者は光（明かり）を嫌います。  
○ 自動車盗や車上ねらい防止のためガレージに設置する  
○ 侵入窃盗や、わいせつ目的の侵入事案等の防止のため、勝手口やベランダ等に設置する

ことをお勧めします。  
また、玄関周辺に設置することで玄関灯の補助灯として機能させることもできます。

※ 写真は販売されている物の一例で、ホームセンターやネット通販でも多くの機種が販売されており、価格は三千円位が主となっています。



## ★ 賛助会員の募集

（公社）滋賀県防犯協会では、賛助会員を募集しています。企業等の会費は年間三万円以上、個人会員の会費は年間一万円以上で、協会の活動資金にさせていただきます。また、会員の皆様には、賛助会員の証や機関誌等をお届けさせていただきます。

